

創造の原点 松本竣介



松本竣介の死から十年後、公立美術館として初めて展覧会を開催して以来、彼の作品は常に当館の活動の主軸のひとつでした。

本展では、油彩、素描のほか、関わりの深い作家たちの作品や、彼の残したスケッチ帖などを手掛かりにその創造の原点を探ります。

豪華講師陣による連続講演会「松本竣介 その魅力をさぐる」も必聴です。

1

2016年10月8日（土）— 12月25日（日）

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-8-1
tel. 0467-22-5000

休館日：月曜日（10月10日は開館）

開館時間：午前9時30分—午後5時（入館は午後4時30分まで）

観覧料：一般600（500）円、20歳未満・学生450（350）円、65歳以上300円、高校生100円

※（ ）内は20名以上の団体料金です。

※ 中学生以下と障害者手帳等をお持ちの方（および介助者原則1名）は無料です。

その他の割引につきましてはお問い合わせください。

※ ファミリー・コミュニケーションの日：毎月第1日曜日（今回は11月6日、12月4日）は、18歳未満のお子様連れのご家族は、割引料金（65歳以上の方を除く）でご観覧いただけます。

※ 無料開館日：11月3日（木・祝）「文化の日」は、神奈川県立近代美術館で開催中の展覧会を無料でご観覧いただけます。

主催：神奈川県立近代美術館

お問合せ先： 神奈川県立近代美術館 鎌倉別館 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-8-1
tel.0467-22-5000 / fax.0467-23-2464 / メール：info.kinbi.474@pref.kanagawa.jp
ウェブサイト <http://www.moma.pref.kanagawa.jp> 公式ツイッターアカウント @KanagawaMoMA
広報担当：松尾、三本松 展覧会担当：長門、朝木、荒木



The Museum of
Modern Art,
Kamakura &
Hayama

神奈川県立近代美術館

展覧会のみどころ

1948年6月、松本竣介は病に倒れ36歳という若さで世を去りました。東京に生まれ盛岡で少年時代を過ごした竣介は、戦前から活動を開始し、戦中には麻生三郎、鬘光、寺田政明らと「新人画会」を結成。困難な時代においても自由な個の表現者であろうとする姿勢を貫きました。その彼の死から10年後の1958年、神奈川県立近代美術館では「松本竣介・島崎雞二展」を開催しました。それが公立の美術館で竣介作品がまとめて展示された初めての展覧会でした。

その後、当館はご遺族などからの寄贈を受け、1968年に旧鎌倉館の一室を「松本竣介記念室」として公開しました。まもなく閉室となりましたが、1984年に鎌倉別館が開館してからしばらくの間、展示室の一部を「松本竣介コーナー」として展示替しながら作品を紹介。さらに、2012年には生誕100年を記念し葉山館で大規模な回顧展を開催するなど、松本竣介は常に当館の活動のひとつの軸となってきました。

時代の不安な様相を独自の静謐さで包んだ都会風景や温かな視線の注がれた人物像、複雑に交錯するモンタージュと呼ばれる技法を応用した情景など、時代を超えて人々を魅了し続ける松本竣介の絵は、今や当館のコレクションにとって最も重要な位置を占めるばかりでなく、昭和前期の近代洋画史に欠くことのできないものとなっています。

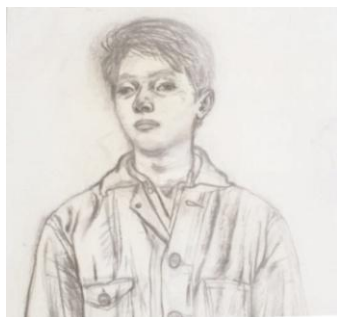
今回の展覧会では、松本竣介の油彩、素描とあわせて彼と関わりの深い作家の作品を展示するとともに、竣介が残したスケッチ帖などを手掛かりにして、その創造の原点を探ります。また、2012年の回顧展を機に新たに発見された《聖橋風景》も出品されます。



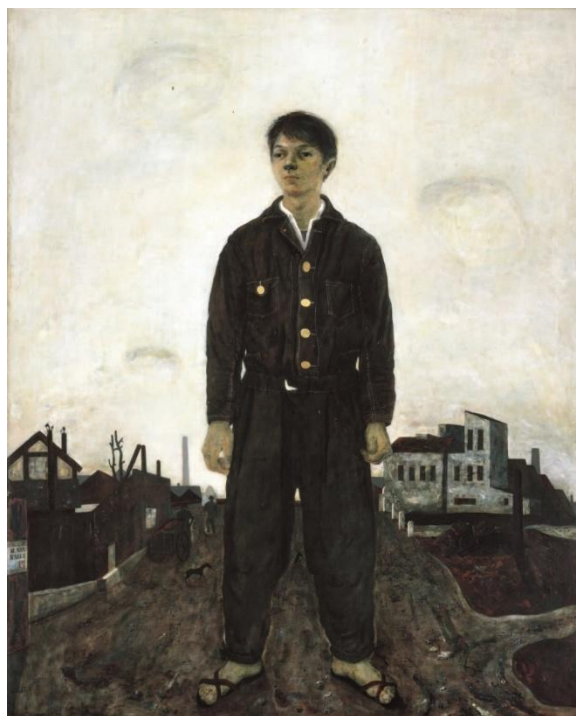
2



3



4



5

関連企画

■ 連続講演会(県立社会教育施設公開講座)

「松本竣介 その魅力をさぐる」

第1回 10月8日(土) 松本莞氏(松本竣介次男/建築家)

第2回 11月5日(土) 寺田農氏(俳優/寺田政明長男)

第3回 11月12日(土) 窪島誠一郎氏(「信濃デッサン館」「無言館」館主)

第4回 11月26日(土) 天童荒太氏(小説家)

第5回 12月17日(土) 歌田真介氏(修復家/東京藝術大学名誉教授)

各回午後1時30分-3時30分(第1回のみ午後3時まで)

会場:鎌倉商工会議所会館 地下ホール(鎌倉市御成町17-29)

鎌倉駅から徒歩5分

受講料:各回1,000円(任意の回数で申込可能)、受講料は当日支払い。

*要申込(各回先着120名)

申込方法:次の事項を明記し、fax、ハガキ、当館ウェブサイトの問い合わせフォームのいずれかでお申込みください。

1)受講希望回 2)氏名[ふりがな] 3)連絡先[郵便番号、住所、電話番号

FAX番号、メールアドレス] 4)参加希望人数[同伴者の氏名・ふりがな]

申込先:神奈川県立近代美術館 管理課「県立社会教育施設公開講座」係

〒240-0111 三浦郡葉山町一色2208-1 fax.046-875-2574

図版キャプション

1. 《コップを持つ子ども》 1942年 個人蔵
2. 《聖橋風景》 1940年 個人蔵
3. 《聖橋とニコライ堂(スケッチ帖)》 1940年 個人蔵
4. 《立てる像下絵》 1942年 神奈川県立近代美術館蔵
5. 《立てる像》 1942年 神奈川県立近代美術館蔵

■ 学芸員によるギャラリートーク

10月23日(日)、12月4日(日)

各日午後2時-2時30分

申込不要、無料

(ただし「松本竣介」展の当日観覧券が必要)

■ 「ミュージアムめぐりスタンプラリー」開催中!

鎌倉市鍋木清方記念美術館、鎌倉市川喜多映画記念館、鎌倉国宝館と当館のうち、3つ以上のスタンプを集めると、その場で素敵な景品を差し上げます。

*詳細は美術館ウェブサイトをご覧ください。